

広報みはま



元気な笑顔で鬼は外！

主な記事

- 特集・MMネット P2~7
[番組制作の舞台裏とは...]
- 人事行政の運営等の状況 P8
- 議会ニュース P9

Mar.2010

3

No.470

番組制作の 舞台裏とは……



都市と地方の情報格差の是正と暮らしに密着した行政や文化等の向上を目的に整備された美方ケーブルネットワーク(株)(愛称・MMネット)が開局10年目を迎えました。

MMネットは、本町と若狭町を対象地域とし、ケーブルを使って防災放送はもとより地域情報や公共機関からのお知らせ等、公共性の高い地域のテレビ局として、日々私たちに最新の情報を届けられています。

そこで今回の広報では、日頃見ることができない自主制作番組「MM47ちゃん(横綱・大関パックで視聴可)」の舞台裏を紹介します。

試行錯誤を重ね伝えてきた
地域の出来事

「もし、美方ケーブル
ネットワーク武長です。

2月3日、はまかせ保育園で節分の豆まきですね。分かりました。取材させていただきます……」2階編集室にかかつてきた1本の電話。ここから「MM47ちゃん」の番組制作が始まります。

MMネットは、平成12年8月からの試験放送開始以来、日々美浜・若狭両町の地域の出来事を取材し、時には、独自のネットワークで特集を組みながらホットな話題を発信してきました。

開局当初は勝手が分からない

まま試行錯誤を重ね、週1回更新の30分番組(MMトピックス)を「何とか発信しなくては」との思いから放送し続けてきました。

しかし、「週1回では地域の新しい情報を届けるには遅すぎる」との思いから、平成19年10月に(株)スタジオ日放(福井市)と提携し3人のスタッフを増員。以降、番組の更新を毎週火・金曜日の2回に増やすとともに番組名を「MM47ちゃん」に一新し放送しています。この広報はま3月号発行日(2月23日)には、ちょうど600回目の番組が放送されます。

